

# 中学校理科生物分野における

## 協働的な課題解決能力の育成

—ICT を活用した授業実践を通して—

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 理数・自然科学系（理科）

氏 名 辻 彩乃

本研究では、「主体的・対話的で深い学びを実現するために、協働的な学びに着目し、中学校理科生物分野の単元である「消化と吸収」において、実験方法の立案を取り入れた単元計画及び授業実践を行った。実験方法を立案する活動を通して、他者と協働することで生徒の主体性を育み、課題解決能力の育成につながる効果があるのかを検討した。加えて、協働する場面でグループ活動を行う際、協働的な活動に対する ICT 活用の効果を検討した。

実験方法を立案する活動では、グループで協力して意欲的に活動に取り組む姿が見られ、新たな気付きや達成感を得ていたことから、生徒が課題解決に向けて協働する意欲や意識を高めることができたと考えられる。

協働する場面での ICT の活用では、協働的な活動を行うツールとしての効果が期待される一方で、資料作成と発表が円滑に進まなかったことが課題として残った。今後、授業の中で積極的に ICT を活用する機会を増やすことで改善されると考えられる。